

60号

ヒューマンネット ながの

Service & Advocacy



以前と同じ
3つ折りサイズです。

ヒューマンネットの パンフレットが 新しくなりました。

ご寄付のお願い
「ヒューマンネットながの」は認定NPO法人格の取得を目指しています。私たちの活動が、今後さらに拡大し、安定した法人運営を行ってまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。

ご寄付の方法
10,000円以上で、いずれかの方法でお願いします。
◆郵便振替 郵便振込口座 04530-2-0066392
◆銀行振込 六十二銀行 長野市役所支店 普通口座 252262

いただいたご寄付の使いわけ
「ヒューマンネットながの」の活動資金として活用させていただきます。

ヒューマンネットながの」の活動資金NPO法人です。ご寄付は税金の控除を受けることができます。
「ヒューマンネットながの」の発行する収収票を添付して贈金申請をすることで以下の控除が受けられます。
●個人は10,000円控除を享受
●法人は10,000円控除を享受

印刷費約2,000円×40%の助成が受けられます。
この助成金は印刷費の約40%の助成が受けられます。印刷費の助成が受けられるのは、印刷費の助成を受けることができません。「ヒューマンネットながの」は、活動資金として認定NPO法人です。

活動内容
●高齢者POD人と
●高齢者POD人と
●高齢者POD人と

お問い合わせ
TEL: 045-302-0066
FAX: 045-302-0067
E-MAIL: info@human-net-naga.com

わたしたちがお手伝いできるいくつかのこと

<p>住宅介護支援事業 障がいのある人が自立した日常生活を送ることができるように、身体介護・家事援助・緊急通報サービス・移動支援・移動支援の障害福祉サービスを提供しています。 (※地域生活支援事業として、タイムズ移動支援サービス)</p>	<p>訪問介護事業 障がい福祉 心身の障害のために入浴・トイレ・食事等 日常生活において障がいの重なりが生活困難を利用する方にサービスを提供しています。</p>	<p>相談支援事業 障がいのある人の自立した日常生活や社会生活を支援するために、障がい者生活支援センター 相談支援専門員が、利用者の生活支援や相談業務を行っています。</p>
<p>グループホーム「じよんのり」 障がいのある人が、地域社会で暮らすための居場所を提供しています。 「暮らす」「暮らす」「暮らす」を実現して暮らしたいという願いをもったグループホームです。</p>	<p>児童支援事業 主に放課後 土曜日 夜間などにプロフェッショナルスタッフが行っています。 障がいのある子どもに、週一または週二の割合で活動の場を提供しています。</p>	<p>生活介護事業所「つばき」 生活介護事業所として、生活支援、訓練活動、生活活動の場を提供しています。 「つばき」は、障がいのある人の自立した生活を支援するための活動を行っています。</p>
<p>コーパルアプリ制作事業 障がいのある人が、スマートフォンで生活を送ることができるように、アプリを開発しています。 障がいのある人が、スマートフォンで生活を送ることができるように、アプリを開発しています。</p>	<p>福祉有償運送サービス 障がいのある人の移動を支援し、ご利用者の負担を軽減しています。 障がいのある人の移動を支援し、ご利用者の負担を軽減しています。</p>	<p>アテンサントサービス 障がいのある人の生活や活動の場を提供し、生活や活動の場を提供しています。 障がいのある人の生活や活動の場を提供し、生活や活動の場を提供しています。</p>



3つ折りの作業は
1枚1枚丁寧に
栗田園の方に折って頂きました。

印刷も栗田園さんに
お願いしました。

パンフレット作成にあたって
パンフレット作成の企画から携わり、DTP制作を担当しました。
レイアウトはシンプルなデザインにし、
私達の活動内容をより広く、深く知っていただけるよう編集いたしました。
より多くの方々の目に触れていただけたら嬉しく思います。



上田ステーションの駒込和敬です。

秋分の日も過ぎ秋が深まるこの頃。

秋と言えば〇〇の秋とよく言います。

食欲、読書などがいい例でしょうか？

ということで今年の秋は「音楽」をお勧めしたいと思います。

この秋によさそうな曲をご紹介します。

歌手名 / 曲名

AVICII / Dear Boy ONE OK ROCK / Good Goodbye



Raujika / Grim

ジューシー・フルーツ / ちょっとだけ☆ナラバイ



Lene Marlin / Sitting Down Here



秋の雰囲気に合わせて寂しげな印象が残る選曲にしてみました。

日々忙しい中、なかなか時間を割いて音楽を聴くことがないかと思えます。

この機会に懐かしい曲、最近耳にする曲、

ゆっくり聴いてみてはいかがでしょう？

秋の深まりとともに果物のおいしい季節になりました。

私が暮らす地域でも先日、毎年恒例の「ぶどう祭り」が行われました。

年々人気となり、私が出かけた頃には長蛇の列。

やっとの思いでお目当てのぶどうの前に。

鮮やかな黄緑色と甘い香りは流石人気NO1.の風格です。

毎年この時期を楽しみに待っている子供や知人に今年も無事送ることができました。

それにしても、種や皮を捨て果汁が服につかないように食べるぶどうが年々少なくなっていくようです。

ちょっと淋しさを感じるのは私だけでしょうか。

相談支援センター 小林玲子

じょんのびは 今年の 10月 1日 で 13年目を迎えます。「じょんのび」とは新潟県長岡市近辺の方言で「ゆったり」というお風呂に入っの気持ちの良さを表す表現だと聞いています。

グループホーム＝「体も心も安らいで楽しい明日を迎える準備をする」という役割を果たすような支援を続けて行きたいと思っています。入居者の皆様が安心して落ち着ける場所、一人ひとりが笑顔で いられるようなグループホームを目指しています。

グループホームじょんのび 大島

いま、じょんのびは3めいの入居者がくらしています。せわにんさん入居者さんみんななかよくくらしています。これからもよろしくおねがいします。

入居者代表 山田ゆかり



1999年に設立されたNPO法人ヒューマン・ステップ

最初に始めた障害者支援(事業)はどんなサービスだったのか、ご存知ですか？

正解は「アテンダントサービス」です。

その後、公的支援の導入などもあり、長野上田を中心に支援内容も増えました。

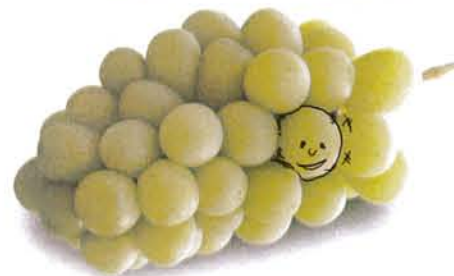
そして、16年目を迎えた私たちはさらなるステップを目指します。



その1 "3年以内に「認定NPO法人」の認定取得"

その2 "来年4月の「放課後等児童デイサービスセンター」開設"

そんなステップアップの時期を迎えたヒューマンから担当リーダーの"ひとこと"を紹介します。



長野ステーションの荒井由香です。入社してからずっと児童支援センターでお世話になっていましたが、一昨年の9月末から、産休・育児休暇を経て、4月よりヘルパーステーションに異動になりました。

小学1年生だった児童も、今では高校2年生。高学年の児童はもう社会人。

児童の卒業と一緒に私も卒業し、ヘルパーステーション1年生です。

ヘルパーステーションは、アテンダントサービスからスタートし、居宅介護支援、訪問介護など、進化しながら16年生。

小学生からサービスに入らせて頂いたお子さんが、ずっと旧姓の「小野山さん」と呼んでくれていました。でも最近、時々「荒井さん」と呼んでくれます。そうですね。中身は変わっていないですけど、名前だけちょっと変わったただけだもんね。

ヘルパーステーションも、変化しながらも、変わらず大事にしているもの、変わらないものもあると思います。

ヘルパーステーション1年生、新しい風を吹かせつつ、少しずつ変化しつつ、利用者さん、ヘルパーさんにご指導頂きながら、がんばります。宜しくお願い致します。

つい最近の話。

仕事から帰り夕食を食べているときに

「最近の家電はスゴイね！」

ご飯が炊けると液晶表示に英語で『オー！』で出るんだよ！」と母。

最近炊飯器を買い替えたため僕もその時は

「へー、最近はそんな変わった機能までついているんだ、おもしろいなあ…」とっていました。

翌朝、ご飯を盛っているときに何気なく液晶画面を見ると

そこには『2h』と表示されていました。

母の言う「オー！」の正体分かった瞬間

「ふっ」と吹いてしまいました。

その日は朝から母の英語力に少しほっこりした気分でした。

児童支援センター 木村有希



7月と9月

「暑気払いを
しましよー！」



この暑さに
立ち向かう為にも
『みんなで美味しいものを
食おう！』という一言から

作って
食おう！

“調理の基本の切る・焼くのおさらいをしよう。”
“挾間さん、私、広島焼きが食べたいです。”
と様々な意見が飛び出し7月のヘルパー会が決まりました。



クーラーをかけていても汗が止まらない部屋の中、
談笑しながら広島焼きを美味しそうに食べるヘルパーさん達を見て
久米田さんが



「私たちのお仕事はチームワーク」というお話をしてくれたのを
思い出していました。
「〇〇さんの事で、なんとなく気になることがあるんだけど…」などと
サービス中に気が付いた事をすぐに相談できる関係性の上に
安心安全なサービスが成り立っているんだなあ…。と
人知れず深く頷く私でした。

☺時々、こういった“お楽しみ会”を開催して
ヘルパー間の距離を縮める事もとても大切なことだと思いました☺

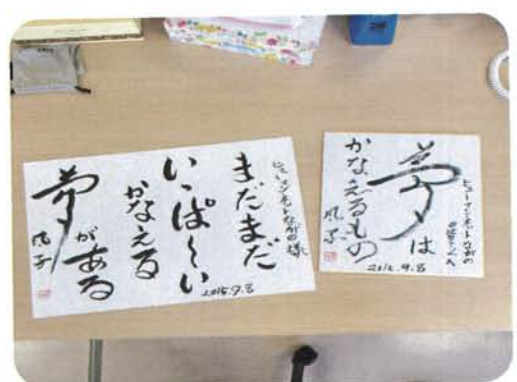
のヘルパー会の様子…



「～私が私であるために～
風子さんの
自立生活と絵足紙とキーボード演奏」

「例えば、“卵焼きを作って下さい”と全員に同じように伝えても卵焼きは十人十色、ヘルパーさんによって皆違うんです。
それが、とても面白いですね。」
4月から始めた自立生活の感想を尋ねられ、そう笑って答えるのは風子さんこと富永房枝さんです。
風子さんは、脳性小児麻 による体幹の機能障害をお持ちですが、
キーボードの演奏会や“絵足紙”の展示会を行っているアーティストです。
そんな風子さんをお招きして自立生活についてのお話に加え
“芸術の秋を堪能しよう”ということで、キーボードの演奏と書道の実演をして頂きました。

☺卵焼きの話もそうですが「毎日、しかも違うヘルパーさんが家にやってくる日常が不思議な感じ」と
今までの生活との違いを“楽しさ”として受け止めている風子さんの笑顔はとても素敵でした☺



編集後記

風子さんがビューマンに
プレゼント下さった書には「夢」という言葉が
書かれていました。
12月に新章がスタートするSTAR WARSですが
私の夢は小学校の頃からずっと、ジェダイの騎士
にならなことです。
秋の夜長、そんな夢を見ながらニヤニヤしています。



☎380-0904

長野市鶴賀七瀬中町211-15 ゆたかフレンズ2F

E-mail hynet@mx2.avis.ne.jp



http://w2.avis.ne.jp/~hynet

TEL: 026-268-0622
FAX: 026-268-1341